

危害リスク確認シート

相談・通報のあった高齢者：氏名（ ） 性別（ ）

年齢（ ） 要介護度（ ） 記載日時： 年 月 日
記入者（ ）

①、②、⑥については、該当する項目があればそれを○で囲み []に○印を入れます。それ以外の項目については、a[]かb[]のどちらかに○を入れます。⑩の後に<ハームステイメント>を記入します。

★危害状況の確認

ア ラ ビ ク	① すでに重大な結果が生じていますか？ [] 頭部外傷（血腫 骨折） 腹部外傷 意識混濁 重度の褥そう 重い脱水症状 脱水症状の繰り返し 栄養失調 全身衰弱 強い自殺念慮 その他（ ）
	【対応の目安】 ・①に○がつけば、保護を前提とした対応を検討。
イ ン ク イ ー ク	② 重大な結果が生じるおそれの高い以下のような状態が見られますか？ [] 頭部打撲 顔面打撲・腫脹 不自然な内出血 やけど 刺し傷 きわめて非衛生的な状態 怯え 脱水症状 著しい体重減少 その他（ ）
	③ 被虐待者は意思疎通が可能ですか？ a[]できない b[]できる
	④ 当事者が保護を求めていますか？ a[]被虐待者が保護を求めている b[]被虐待者が保護を求めている ⑤ ②に示すような状態がこれまでも見られましたか？ a[] 繰り返し見られた ときどき見られた b[] まれに見られた まったくなかった
【対応の目安】 ・②に○が付き③のaに○がつけば、保護を前提とした対応を検討。 ・②に○が付き③のbと④のaに○がつけば、保護を前提とした対応を検討。 ・②に○が付き、③と④のbに、また、⑤のaに○がつけば、リスク要因と安全探しシートの結果を考慮の上、保護もしくは集中的援助を検討。 ・②に○が付き、③と④および⑤のbに○がつけば、リスク要因と安全探しシートの結果および養護者の状況・意向等を考慮の上、保護もしくは集中的援助を検討。	
イ ン ク イ ー ク	⑥ 重大な結果につながっていくおそれのある以下のような状態が見られますか？ [] 打撲痕 擦過傷 非衛生的状態 暴言/威圧/無視/行動制限等による怯え・苦痛・萎縮・強い不安等 生活費・預金等の搾取による生活上の困難 その他（ ）
	⑦ 被虐待者は意思疎通が可能ですか？ a[]できない b[]できる
	⑧ 当事者が保護を求めていますか？ a[]被虐待者が保護を求めている b[]被虐待者が保護を求めている ⑨ ⑥に示すような状態がこれまでも見られましたか？ a[] 繰り返し見られた ときどき見られた b[] まれに見られた まったくなかった
【対応の目安】 ・⑥に○が付き⑦のaに○がつけば、リスク要因と安全探しシートの結果を考慮の上、保護もしくは集中的援助を検討。 ・⑥に○が付き⑦のbと⑧のaに○がつけば、リスク要因と安全探しシートの結果を考慮の上、保護もしくは集中的援助を検討。 ・⑥に○が付き⑦と⑧のbに、また、⑨のaに○がつけば、リスク要因と安全探しシートの結果および養護者の状況・意向等を考慮の上、集中的援助を検討。 ・⑥に○が付き⑦と⑧および⑨のbに○がつけば、リスク要因と安全探しシートの結果および養護者の状況・意向等を考慮の上、集中的援助もしくは見守り体制の整備を検討。	
<起きている/起きていた危害（ハームステイメント）> (1)いつ、どこで、(2)誰が、誰に、(3)どのようにして、どのようなことを行ったか/行っているか、(4)その結果、何が起きているか。 _____ _____ _____	

